

➔ ベテルへの帰還

神様がヤコブに生まれ故郷に帰るように示される

創世記 31:13 わたしはベテルの神。あなたはそこで、石の柱に油をそそぎ、わたしに誓願を立てたのだ。さあ、立って、この土地を出て、あなたの生まれた国に帰りなさい。』

➔ 神との格闘：神様がエサウに出会って下さる。ペヌエル体験

- 1) ヤコブのもものつがいが外れる【びっこを引くようになる】
- 2) ヤコブの名前が、**イスラエル**へと変えられる【だます者から神の支配の元で戦う者へ】

➔ 兄エサウとの和解：兄と和解した後にヤコブはスコテにとどまる

33:14 あなたは、しもべよりずっと先に進んで行ってください。私は、私の前に行く家畜や子どもたちの歩みに合わせて、**ゆっくり旅を続け、あなたのところ、セイルへまいります。」**

33:16 **エサウは、その日、セイルへ帰って行った。:17 ヤコブはスコテへ移って行き、そこで自分のために家を建て、家畜のためには小屋を作った。**それゆえ、その所の名はスコテと呼ばれた。:18 こうしてヤコブは、パダン・アラムからの帰途、**カナン**の地にある**シェケム**の町に無事に着き、その町の手前で宿営した。:19 そして彼が天幕を張った野の一部を、シェケムの父ハモルの子らの手から百ヶシタで買い取った。:20 **彼はそこに祭壇を築き、それをエル・エロヘ・イスラエルと名づけた。**

➔ シェケムでのトラブル 【創世記 34 章】

- ヤコブは兄との約束の地には向かわなかった
 - 神様が言われた、ベテルにも向かわなかった
 - 途中スコテで小屋を造った
 - シェケムで滞在する
 - 家根絶の危機に見舞われる
- 娘ディナがシェケムの地で強姦される
ディナの兄弟シメオンとレビが復讐と略奪を行う
- ➔ 34:30 それでヤコブはシメオンとレビに言った。「あなたがたは、私に困ったことをしてくれて、私をこの地の住民カナン人とベリジ人の憎まれ者にしてしまった。**私には少人数しかいない。彼らがいっしょに集まって私を攻め、私を打つならば、私も私の家の者も根絶やしにされるであろう。」**



神様の介入

創世記 35:1 神はヤコブに仰せられた。「**立ってベテルに上り、そこに住みなさい。**そしてそこに、あなたが兄エサウからのがれていたとき、あなたに現われた神のために**祭壇を築きなさい。」**

➔ ヤコブの応答

35:2 それでヤコブは自分の家族と、自分といっしょにいるすべての者にとに言った。「**あなたがたの中にある異国の神々を取り除き、身をきよめ、着物を着替えなさい。** 3 そうして私たちは立って、ベテルに上って行こう。私はそこで、私の苦難の日に私に答え、私の歩いた道に、いつも私とともにおられた神に祭壇を築こう。:4 彼らは手にしていたすべての異国の神々と、耳につけていた耳輪とをヤコブに渡した。それでヤコブはそれらをシェケムの近くにある榎の木の下に隠した。

35:6 ヤコブは、自分とともにいたすべての人々といっしょに、**カナンの地にあるルズ、すなわち、ベテル**に来了。**:7 ヤコブはそこに祭壇を築き、その場所をエル・ベテルと呼んだ。**それはヤコブが兄からのがれていたとき、神がそこで彼に現われたからである。

➔ 神様の応答と祝福

35:9 こうしてヤコブがパダン・アラムから帰って来たとき、**神は再び彼に現われ、彼を祝福された。**10 神は彼に仰せられた。「あなたの名はヤコブであるが、あなたの名は、もう、ヤコブと呼んではならない。あなたの名は**イスラエルでなければならない。**」それで彼は自分の名をイスラエルと呼んだ。11 神はまた彼に仰せられた。「わたしは全能の神である。生めよ。ふえよ。一つの国民、諸国の民のつどいが、あなたから出て、王たちがあなたの腰から出る。12 わたしは**アブラハムとイサクに与えた地を**、あなたに与え、あなたの後の**子孫にもその地を与えよう。**」13 神は彼に語られたその所で、彼を離れて上られた。14 ヤコブは、神が彼に語られたその場所に柱、すなわち、石の柱を立て、その上に注ぎのぶどう酒を注ぎ、またその上に油をそそいだ。15 ヤコブは、神が自分と語られたその所をベテルと名づけた。

➔ ヤコブの人生から学ぶこと

1. 神様に会ってから自分の思いに従って、試練にあうことがある
「ベテルに帰りなさい」と言われたけれども、ヤコブはシェケムに留まってしまった。
その結果、一家根絶の危機に見舞われた
2. 神様は、哀れみ深く私達を神様の道に導いて下さる。
神様は再び、ヤコブに現れて「ベテルに住み、祭壇を築きなさい」と言われた
3. ヤコブは神様の言葉にしたがった。ベテルへ旅立った
4. 神様は敵の手からヤコブを守られた。
 - a) 神様の道に戻り【悔い改めて】
ヤコブは、家族全員に、ベテルに戻ることを告げて旅立つ
 - b) 神様に祭壇を築き【自らを主に捧げる生き方をする】
ヤコブは、家族全員に、偶像を捨て、身を清めるように命じる。
 - c) 神様を礼拝した【神様を中心に生きる】
5. 神様が再び現れて、ヤコブを祝福された。
 - 1) 名前の変更；イスラエル
 - 2) アブラハム契約の確約

➔ 神様に祭壇を築く場所

1. **ヤコブ**はシェケムに住み、祭壇を築きました。【家族の危機に陥った】
2. **神様**はベテルに住み、祭壇を築きなさいと命じられた。
 - ベテルはヤコブが苦難の日に、神の臨在を知った場所。神様から約束を受けとった場所。
ヤコブが最初に、主を礼拝した場所

➔ 私達はどうでしょうか。苦難、悩み、苦しみの中にありますか。

主の元にベテルに帰りましょう。【神様の御言葉、神の教会】

自分の考えや計画を主の前で悔い改めましょう。

主に心から礼拝を捧げましょう。主が私の人生の主であることを認めましょう。

神様の祝福が再確認されました。ヤコブからイスラエルへ、アブラハムの祝福。【クリスチャン】

➔ 真の礼拝者となりましょう

1. 神は霊ですから、真の礼拝者は霊と誠をもって礼拝する。【ヨハネ 4:23】
2. 自分自身をきよい、生きた捧げものとして神様に捧げる【ローマ 12：1－2】
世の中と別離する、交わらない。生き方。聖別。
3. 神様を主とする人生。
4. 主の恵みと哀れみと祝福を受け取る。